

2017年度 第3回 倫理審査委員会議事録

日 時 2017年7月20日(木) 12:15 ~ 13:05
場 所 大学会議室
出 席 者 谷川、目野、山根、田川、馬本、藤田、植田、菊田、山崎
記 録 者 小川、久馬

審議事項

1. 倫理審査新規申請について

(1) 受付番号：2017年度 第2号(再提出)

研究責任者名：保健福祉学部 看護学科 吉原悦子 講師

課 題 名：幼稚園児を持つ母親への乳がん検診・自己検診法の啓発活動
を通した学生の学び

- ・上記申請について、次回倫理審査委員会で審査することが承認された。

(2) 受付番号：2017年度 第4号

研究責任者名：保健福祉学部 看護学科 石井美紀代 准教授

課 題 名：慢性疾患をもつ在宅高齢者における継続看護の体制構築

(3) 受付番号：2017年度 第5号

研究責任者名：保健福祉学部 福祉学科 谷川弘治 教授

課 題 名：医療を要するための生活に制約がある子どもの交流を拡大する
コミュニケーション支援ロボットOriHime®活用に関する基
礎的研究

- ・上記2件の申請について、迅速審査とすることが承認された。

2. 倫理審査委員会規程及び研究取扱規則等の改正について

谷川委員長から、新しい倫理指針に基づいて研究取扱規則等の一部改正を
するにあたり、次の規則等の改正について説明がなされた後、委員間で意
見交換がなされ、次回倫理審査委員会で審議することとした。

- ・研究取扱規則の一部改正について
- ・倫理審査委員会規程の一部改正について
- ・研究に用いられる情報及び試料の保存等に関するガイドライン(案)につ
いて
- ・人を対象とする幅広い分野の研究計画に対する倫理審査委員会における取
扱(申し合わせ)

3. 倫理審査申請書の改正について

谷川委員長から、倫理審査申請書等の改正について説明がなされた後、委

員間で意見交換がなされ、次回倫理審査委員会で審議することとした。

- ・倫理審査申請書（様式第1号）については、倫理審査を要する理由の申告をする項目を設定する。実施計画の概略は簡潔に記載し、研究計画書に詳細を記載する。
- ・研究計画書（別記様式第1号）（別記様式第2号）については、記入ガイドを挿入した。研究計画書を作成する際に記入ガイドに従って記入できるようにする。
- ・倫理審査申請とその後の手順についての流れを明確にする。

報告事項

1. 2017年度第2回・第3回迅速審査結果について

谷川委員長より、以下のとおり5月31日（水）及び6月13日（火）に行われた迅速審査5件の報告がなされ、承認された。

・第2回迅速審査（5月31日開催）

（1）受付番号：2017年度 第1号

申請者名：保健福祉学部 栄養学科 石井愛子 助手

課題名：大量調理における疲労実態ならびに身体活動量に関する研究

迅速審査理由：委員会が迅速審査に該当すると判断した研究

審査結果：継続審査

（2）受付番号：2017年度 第2号

申請者名：保健福祉学部 看護学科 吉原悦子 講師

課題名：幼稚園児を持つ母親への乳がん検診・自己検診法の啓発活動を通じた学生の学び

迅速審査理由：委員会が迅速審査に該当すると判断した研究

審査結果：継続審査

（3）受付番号：2017年度 第3号

申請者名：保健福祉学部 栄養学科 田川辰也 教授

課題名：オーラルヘルスリテラシーとオーラルフレイル・低栄養との関連についての横断研究

迅速審査理由：他の研究機関と協働して実施される研究であって、既に当該研究の全体についてその研究機関において倫理審査委員会の審査を受け承認されている研究

審査結果：条件付き承認

・第3回迅速審査（6月13日開催）

（1）受付番号：2017年度 第1号（継続審査）

申請者名：保健福祉学部 栄養学科 石井愛子 助手

課 題 名：大量調理における疲労実態ならびに身体活動量に関する研究

迅速審査理由：委員会が迅速審査に該当すると判断した研究

審査結果：条件付き承認

(2) 受付番号：2017年度 第2号

申請者名：保健福祉学部 看護学科 吉原悦子 講師

課 題 名：幼稚園児を持つ母親への乳がん検診・自己検診法の啓発活動を通した学生の学び

5月31日（水）開催の第2回倫理審査委員会（迅速審査）で継続審査となっていたが、本人から一旦取り下げて再度提出したいとの申し出がなされた。

以 上

記 録 久 馬 典 子